



新古考覧：古い事柄を顧みて、新しい問題を考察すること
～岡谷の歴史を深く思い、岡谷の今を重ね、岡谷の未来が拓けるような新しい市史をめざして～

シリーズ 岡谷市史下巻以降のおもなできごと ⑭ ごみ処理・リサイクル ー前編ー

広報誌などから旧市史＜岡谷市史下巻1982（昭和57）年刊行。編年：昭和20年～昭和53年＞以降の岡谷市政を中心に、テーマを設けてシリーズとして拾っています。今回から「ごみ処理・リサイクル」をテーマに前編・後編を順次発行します。

岡谷市 ごみ処理の変遷・経緯（4種の文字色は以下の年表出来事に対応）

- ①可燃物（現 燃やすごみ）、不燃物（現 埋め立てゴミ）収集
- ②「物を大切に作る市民運動」から資源物回収へ
- ③資源物のリサイクルを次々と開始
- ④家庭ごみ有料化と生ごみ・その他プラスチックのリサイクル → ④：次号「新古考覧」No.34へ

西暦	和暦	年	月	出来事
1966	昭和	41	8	可燃物の定位置・定日収集（決まった場所で週2回）開始 ポリ容器 45リットルで回収
1968	昭和	43	5	岡谷市清掃工場稼働
1969	昭和	44		不燃物の収集開始
1971	昭和	46	7	可燃物がポリ容器から紙袋またはカルパック製袋に変更 （*炭酸カルシウム入高密度ポリエチレン製）
1978	昭和	53	7	物を大切に作る市民運動推進会議発足
1979	昭和	54	5	資源物回収モデル地区（間下区・下浜区）開始 回収品目（空き缶・金属・古紙類・生きびん）
1981	昭和	56	4	樋沢一般廃棄物最終処分場が完成 → ①
			8	資源物分別回収、市内全区で実施
				不燃物収集を民間委託（2コース）
1986	昭和	61	3	新清掃工場が完成 → ②
1993	平成	5	4	指定ごみ袋によるごみ収集開始 → 裏面記事 ③
1997	平成	9	4	可燃物収集のすべてを民間委託（6コース）
			4	空き缶と金属類が週1回の回収へ
1998	平成	10	8	「諏訪広域圏ごみ処理広域化計画」策定
			12	岡谷市環境基本条例を公布、施行
1999	平成	11	10	ガラスびんの分別回収開始（月2回） → 裏面記事 ④
2000	平成	12	3	樋沢一般廃棄物最終処分場の機能強化を目的とした 建設工事が完了
			4	「岡谷市環境基本計画」を策定 （直近の「第5次岡谷市環境基本計画」については次号へ）
			9	乾電池のリサイクル開始
			10	ペットボトル・白色トレイの分別回収開始（月2回） → 裏面記事 ⑤
			11	ごみ減量等推進市民会議（現 環境市民会議おかや）が発足
2001	平成	13	3	清掃工場のダイオキシン類削減対策事業が完了
2003	平成	15	8	サンデーリサイクルデー開始 毎月最終日曜イベント回収 ⇒ 現在の様子を裏面に
			11	ごみ減量・リサイクル推進シンポジウムおよび地区懇談会開催（21地区）
2004	平成	16	4	廃蛍光管・電球のリサイクル開始
			6	小中学校の生ごみリサイクル開始



新聞記事出典：株岡谷市民新聞社提供
①1981(昭和56)年4月28日発行 第1面(部分)
②1986(昭和61)年3月28日発行 第1面(部分)

ごみの減量と資源物のリサイクルを目的とした指定ごみ袋による収集が1日から始まりました。1日から7日まで衛生自治会役員や市関係課職員が定位置に出て指導。ほとんどの人がきちんとルールを守り、ごみを出していました。



③「広報おかや」1993(平成5)年4月15日発行 p.8
④「岡谷市民新聞」1999(平成11)年10月2日発行 第1面 株岡谷市民新聞社提供
⑤「岡谷市民新聞」2000(平成12)年10月2日発行 第1面 株岡谷市民新聞社提供

平成11年10月



瓶の分別収集がスムーズに行われた＝小坂で

ガラス瓶分別収集始まる

[illegible]

4

岡谷市内のスーパ
 などに回収の拠点をお
 く「岡谷方式」による
 ベットボルの分別回
 収が、日から、市内の
 スーパーまで始まっ
 た。初日のうえ、まだ
 事業開始やPRが浸透
 してか、各店頭の回収
 への投棄者はまばら
 だった。七日の土曜日
 からは各区ごとの指
 定場所で毎週一回の回
 収が始まる。
 岡谷市のリサイクル
 を目的としたベットボ

トムの回収
は、収集日
を指定した
定置置回収
(市内約六
十カ所)に
加え、スー
パーや農協
など民間の
営業店舗と
市役所の支
所など十八
カ所へ回収
の提案を置いてのが特
徴。回収は各店が毎
週一回(地区ごとに
指定あり)のみだが、
スーパーは市内十八
カ所は一部を除いて毎
業時間内いつでも
持ち込める仕組み。



平成12年10月

ペットボトル
店頭へ設置の回収箱にペットボトルを投入する主婦（アビタ岡谷店で）

から設置されたが、初回は持ち込めず、ばらばらに回収するペットボトルは酒を含め飲料としるは油の含む醤油、ソースなどの調味料、食用油、シャボン、洗剤の容器は対象外。キャップを外し、内部を洗浄したうえで、再び持ち込む。

分別回収については、問い合わせは市環境清掃課（電話22・7040）へ。

5

5

写真:2025年 市史編さん室撮影

- ・日程：奇数月最終日曜日
- ・時間：午後1時から午後3時まで
- ・場所：西友岡谷北店と
西友岡谷南店の2会場

回収当日は、環境市民会議おやかや、衛生自治会の方と市職員が、資源物を回収します。
作業がしやすいように、ルールに従い、きちんと分別して持ち込むことが大切です。

(2025年)

令和7年度 橋原区

町台家庭ごみ収集カレンダー分け方・出し方

問い合わせ先

岡台市役所環境課 (市役所 4 階)

電話 23-4811 FAX.22-7281

燃やす 燃やすごみ[収集日 週2回]

燃やす 燃やすごみ[収集日 週1回 7月-8月は週2回]

埋立ごみ 埋立ごみ[収集日 月1回]

缶・金属 アルミ缶・スチール缶・金属類 [収集日 月2回]

電池 使用済電池 [収集日 9月・3月の埋立ごみ収集日 年2回]

日	月	火	水	木	金	土
		1 プラ	2 燃やすごみ	3 古紙など	4 燃光管 ひん類	5 燃やすごみ
6	7	8 プラ	9 燃やすごみ	10	11 埋立ごみ 缶・金属	12 燃やすごみ ペットボトル
13	14	15 プラ	16 燃やすごみ	17 古紙など	18 ひん類	19 燃やすごみ
20	21	22 プラ	23 燃やすごみ	24	25 缶・金属	26 燃やすごみ
27	28	29 プラ	30 燃やすごみ			

8月

日	月	火	水	木	金	土
					1 燃光管 ひん類	2 燃やすごみ
3	4	5 プラ	6 燃やすごみ	7 古紙など	8 埋立ごみ 缶・金属	9 燃やすごみ ペットボトル
10	11 山の日	12 プラ	13 燃やすごみ	14	15 燃やすごみ	16 燃やすごみ
17	18	19 プラ	20 燃やすごみ	21 古紙など	22 缶・金属	23 燃やすごみ
24	25	26 プラ	27 燃やすごみ	28	29	30 燃やすごみ
31						

- ・行政区ごとの1年間の収集曜日と
ごみの出し方のルールが記載されており、各戸に配布されます。
- ・家庭ごみ・資源物収集場所もマップで確認できます。



(燃やすごみ) (プラスチック資源)

写真:2025年 市史編さん室撮影



◇燃やすごみ
 ◇プラスチック資源
 ◇埋立ごみ
 ◇生ごみ

写真:2025年 市内店舗にて市史編さん室撮影

新市史編さん事業の基本方針等について審議を進めました。

こちら



写真:2025年 市史編さん室撮影

(担当:専門職員 小林 博)